

≪阿南市在宅医療・介護連携支援センター事業≫ 介護サービス事業所部会 【報告書】			
サービス種別	阿南市在宅医療・介護サービス事業所代表者会		
開催日時	令和6年5月30日（木） 14:00～16:00	開催場所	阿南市役所 202会議室
部会代表者		報告者	湯浅
議題	○自己紹介 ①部会運営について ②部会の連絡体制について ③各部会よりの課題協議について ④医療と介護の連携について		

議題①		部会運営について
検討した項目	①部会の開催について ②報告書について	
検討内容	①各サービス事業所部会、年2回（上半期・下半期 各1回）を計画し、実施。 ②統一の報告書を作成 →各部会で出た質問等に対し、フィードバックがほしい。	
結論	①各サービス事業所部会は年2回開催 ②報告書様式は運用し、修正等があれば代表者会で検討する。	
残された課題		
備考		

議題②		部会の連絡体制について	
検討した項目	連絡体制について		
検討内容	連絡方法について		
結論	・ LINEでの連絡・周知について → 全員了承。 ・ LINEでのデータ管理等が困難な場合は、メールで対応する。 ・ 各サービス事業所部会の開催が決定したら、開催日時の情報共有を行う。		
残された課題			
備考			

議題③	各部会よりの課題協議について
検討した項目	①身寄りがない方の契約について ②ケアプランデータ連携システムについて
検討内容	①各サービス事業所の契約状況について ②ケアプランデータ連携システム導入状況の把握について
結論	①・サービス事業所における身寄りがない方との契約について、あまり事例がない。 ・利用者に身寄りのない方はいるが、生活保護受給対象者であるため、市（生活福祉課）と連携しながら対応している。 ・居宅介護支援事業所は、身寄りが無くても契約の実績あり。 ・成年後見人制度を活用しており、今までに利用できなかった事例はあまりない。 ○各サービス事業所部会で、保証人問題に関する以下の２点について協議を行う。 (1) 保証人がいない場合の対応 (2) 課題と知りたいことの抽出 ⇒ 課題等をケアカフェに反映していく。 ②ケアプランデータ連携システムの導入状況について、介護保険課から居宅介護支援事業所にアンケート実施してもらう。
残された課題	・身寄りのない方への医療行為について、判断を求められる場合がある。 →ＡＣＰやエンディングノート「たまため箱」の活用方法について ・各部会の活動費（事務費）について
備考	

議題④	医療と介護の連携について
検討した項目	見学ツアーについて
検討内容	福祉関係者が医療機関、医療従事者が福祉施設を見学し、相互の役割について理解を深め、連携強化へつなげるため、見学ツアーを開催する。
結論	・ ケアカフェの時間を活用して実施。 ・ 医療機関の見学は、阿南医療センターへ依頼する。 ・ 福祉施設の見学は、阿南市内の施設に協力依頼をする。
残された課題	
備考	

【会議風景写真】

